

Compass

～ 進路だより ～

瀬戸市立水無瀬中学校 第4号
令和5年5月10日

百聞は一見にしかず

いよいよ体験入学が始まります。体験入学・学校見学会で実際に高等学校や専修学校を見ることはとても大切なことです。友達や先輩達から話を聞いた学校の印象と、実際に自分の目で見た学校の印象は異なることが多いです。学校によっては、複数回体験入学や説明会を行う学校もありますが、公立高等学校などでは1回のみで開催という学校もあります。また、人数制限を設けている学校もあります。申し込みをする際にしっかり確認をするようにして下さい。進路選択の幅を広げるために、早めに体験や見学に参加するようにして下さい。

体験入学・学校見学会の申込方法については以下の方法です。

A 高校側でネット申し込みが必要な場合（私立高校が多い）

- ①各自でネット申し込みを行う
- ②中学校の報告フォームにて申し込んだことを報告する

B それ以外の場合（公立高校や専修学校が多い）

- ①中学校の申し込みフォームで申し込みをする

※注意点

- ・私立高校でもネット申し込みがない学校はBと同様の方法で行います。
- ・公立高校の申し込み期限は高校のHPに記載している締め切り日より10日程早く設定する予定です。
- ・高校によっては先着順の場合もあります。その場合、期限を早めることもあり、その人数も超えてしまった場合は抽選となります。
- ・申し込みフォームや報告フォームは別紙にてお知らせします。

進路指導室を活用しよう

体験入学の始まりと同時に、進路指導室の昼放課の開放を行います。進路指導室の使い方としては以下の通りです。

① 進路選択に関する相談や情報集めとしての活用

進路指導室には、出張や来客等で不在の場合を除き、進路指導担当の先生が常駐します。担任以外の意見を聞きたい場合や、より詳細なことを知りたい場合など、気軽に聞きに来て下さい。タブレットで上級学校について調べたいときや、体験入学の申込をしたいときも、進路指導室内であれば可能です（タブレットの使用は先生がいる場合のみ）。また、パーティションで囲み、個別に相談しやすい場所もあります。

② 自習室としての活用

教室だと集中できなかったり、ある程度静かな環境で勉強がしたいときなどに活用して下さい。塾の自習室のように、個別の机も準備してあります。先生がいるときは質問も可です。

※注意点

- ・小声での相談などは構いませんが、私語は慎むようにして下さい。
- ・読んだパンフレットなどは、元の位置に戻すようにして下さい。
- ・進路指導室前の廊下で騒いだりしないでください。（トイレ前注意）